



## 設定タスクのスケジュール

- [AP テンプレート タスクの管理](#)
- [WLAN 設定スケジュール済みタスクの結果の表示](#)
- [ソフトウェアのダウンロードの管理](#)

### スケジュール済み設定タスクの管理

[スケジュール済み設定タスク (Scheduled Configuration Tasks)] ページでは、スケジュール済みのテンプレート、設定タスク、ソフトウェア ダウンロード タスクに移動し、それらのタスクのフィルター ビューを使用できます。このページには、タスクに関するサマリー情報が表示されます。情報には、テンプレート名、最後にタスクが実行された時間、次回のタスク実行スケジュール、前回の実行結果を表示するリンクなどが含まれています。また、テンプレートの編集、スケジュールの変更、スケジュール済みタスクの有効化、無効化、削除を行うこともできます。

設定テンプレート、設定グループ、またはソフトウェア ダウンロード タスクを作成してスケジュールを設定すると、それらのスケジュール済みタスクやテンプレートが [スケジュール済み設定タスク (Scheduled Configuration Tasks)] ページに一覧表示されます。

このページでは、新たにタスクやテンプレートを作成してスケジュールを設定することはできません。すでに作成されたスケジュール済みタスクまたはテンプレートの編集のみを行うことができます。

次のスケジュール済み設定タスクを変更、有効化、無効化、または削除できます。

- AP テンプレート
- 設定グループ
- WLAN の設定
- ソフトウェアのダウンロード

### AP テンプレート タスクの管理

[AP テンプレート タスク (AP Template Tasks)] ページでは、現在のアクセス ポイント テンプレート タスクを管理できます。

#### はじめる前に

少なくとも 1 つの Lightweight アクセス ポイント タスクが存在する必要があります ([「Lightweight AP 設定テンプレートの作成」](#)を参照)。

現在のアクセス ポイント テンプレート タスクを変更するには:

- 
- ステップ 1 [設定 (Configure)] > [スケジュール済み設定タスク (Scheduled Configuration Task)] を選択します。
  - ステップ 2 該当するタスクのテンプレート名を選択します。
  - ステップ 3 [AP 無線/テンプレート (AP Radio/Template)] ページで、[適用/スケジュール (Apply/Schedule)] タブをクリックします。
  - ステップ 4 現在のスケジュールまたはアクセス ポイント テンプレートの内容を必要に応じて変更し、[スケジュール (Schedule)] をクリックします。
- 

現在のアクセス ポイント テンプレート タスクを有効にするには:

- 
- ステップ 1 [設定 (Configure)] > [スケジュール済み設定タスク (Scheduled Configuration Task)] を選択します。
  - ステップ 2 有効にするスケジュール済みタスクのチェックボックスをオンにします。
  - ステップ 3 [コマンドの選択 (Select a command)] ドロップダウンリストから [スケジュールの有効化 (Enable Schedule)] を選択し、[実行 (Go)] をクリックします。
- 

#### 関連項目

- [スケジュール済み設定タスクの管理](#)
- [AP テンプレート タスクの管理](#)
- [WLAN 設定スケジュール済みタスクの結果の表示](#)

## WLAN 設定スケジュール済みタスクの結果の表示

すべてのスケジュール済み WLAN タスクを Cisco Prime Infrastructure で表示および管理するには:

- 
- ステップ 1 [設定 (Configure)] > [スケジュール済み設定タスク (Scheduled Configuration Task)] を選択します。
  - ステップ 2 左側のサイドバー メニューから [WLAN 設定 (WLAN Configuration)] を選択します。
  - ステップ 3 [タスク名 (Task Name)] リンクを選択して、[WLAN スケジュール詳細 (WLAN Schedule Detail)] ページを開きます。このページで、スケジュール設定されたタスクの日付と時刻を変更できます。
  - ステップ 4 スケジュール済みタスクのチェックボックスをオンにし、[コマンドの選択 (Select a command)] ドロップダウン リストを使用して、選択したタスクを有効化、無効化、または削除します。
- 

#### 関連項目

- [スケジュール済み設定タスクの管理](#)
- [AP テンプレート タスクの管理](#)

## ソフトウェアのダウンロードの管理

ソフトウェア ダウンロード タスクを管理するには、この機能を使用します。

- [ソフトウェア ダウンロード タスクの追加](#)
- [ソフトウェア ダウンロード タスクの変更](#)
- [ソフトウェア ダウンロード タスク用のコントローラの選択](#)

### ソフトウェア ダウンロード タスクの追加

ソフトウェア ダウンロード タスクを追加するには:

- ステップ 1** 左側のサイドバー メニューから [設定 (Configuration)] > [スケジュール済み設定タスク (Scheduled Configuration Task)] を選択し、[ソフトウェア ダウンロード (Download Software)] を選択します。
- ステップ 2** [コマンドの選択 (Select a command)] ドロップダウン リストから [ソフトウェア ダウンロード タスクの追加 (Add Download Software Task)] を選択し、[実行 (Go)] をクリックします。
- ステップ 3** 次の情報を設定します。
- 一般
    - [タスク名 (Task Name)]: スケジュール済み設定タスク名を入力して、該当するスケジュール済みソフトウェア ダウンロード タスクを特定します。
  - スケジュールの詳細
    - [ダウンロードタイプ (Download Type)]: ダウンロードタイプを選択します。コントローラへのソフトウェア ダウンロードをスケジュール設定するには [コントローラへのソフトウェア ダウンロード (Download software to controller)] チェックボックスをオンにします。またはソフトウェア AP の事前ダウンロードをスケジュール設定するには [ソフトウェア AP の事前ダウンロード (Pre-download software APs)] チェックボックスをオンにします。[コントローラへのソフトウェア ダウンロード (Download software to controller)] を選択した場合、イメージの詳細を指定します。



(注) 事前ダウンロード オプションが表示されるのは、選択したすべてのコントローラがリリース 7.0.x.x 以降を使用している場合のみです。

AP ごとの [イメージの事前ダウンロード (Image Predownload)] ステータスを確認するには、[管理 (Administration)] > [ダッシュボード (Dashboards)] > [ジョブ ダッシュボード (Job Dashboard)] > [システム ジョブ (System Jobs)] > [ワイヤレス ポーラー (Wireless Poller)] > [AP イメージの事前ダウンロード ステータス (AP Image Pre-Download Status)] でタスクを有効にして、[レポート起動パッド (Report Launch Pad)] から [AP イメージ事前ダウンロード (AP Image Predownload)] レポートを実行します。

- [再起動タイプ (Reboot Type)]: 再起動タイプが手動、自動、またはスケジュール済みかどうかを示します。



(注) [再起動タイプ (Reboot Type)] として [自動 (Automatic)] を設定できるのは、[コントローラへのソフトウェア ダウンロード (Download software to controller)] オプションが選択されている場合のみです。

- [ダウンロード日時(Download date/time)]: 表示されるテキスト ボックスに日付を入力するか、カレンダー アイコンをクリックしてカレンダーを開き、日付を選択できます。時間と分のドロップダウン リストから時刻を選択します。
- [再起動日時(Reboot date/time)]: このオプションは、[再起動タイプ(Reboot Type)] として [スケジュール済み(Scheduled)] を選択した場合にのみ表示されます。表示されるテキスト ボックスに日付を入力するか、カレンダー アイコンをクリックしてカレンダーを開き、コントローラを再起動する日付を選択できます。時間と分のドロップダウン リストから、時刻を選択します。

すべての AP がソフトウェアの事前ダウンロードを完了できるように、ダウンロードと再起動の間に十分な時間(少なくとも 30 分)をスケジュール設定します。

スケジュール設定された再起動時刻に、いずれかの AP で事前ダウンロードが進行中の場合、コントローラは再起動(リブート)しません。そのような場合は、すべての AP の事前ダウンロードが終了するまで待って、コントローラを手動で再起動してください。

- [通知(Notification)](任意): 電子メールで通知を送信する際の受信者の電子メール アドレスを入力します。

電子メール通知を受信するには、[管理者(Administration)] > [設定(Settings)] > [メールサーバ設定(Mail Server Configuration)] ページで Prime Infrastructure メール サーバを設定してください。

- [イメージ詳細(Image Details)]: TFTP サーバまたは FTP サーバの情報を次のように指定します。

[スケジュール詳細(Schedule Details)] 領域で [コントローラへのソフトウェア ダウンロード(Download software to controller)] オプションを選択した場合は、以下の詳細を入力します。

[TFTP]: TFTP サーバ情報を指定します。

- [ファイルの場所(File is Located on)] ドロップダウン リストから、[ローカル マシン(Local machine)] または [TFTP サーバ(TFTP server)] を選択します。  
TFTP サーバを選択した場合は、[デフォルトサーバ(Default Server)] を選択するか、[サーバ名(Server Name)] ドロップダウン リストから新しいサーバを追加します。
- TFTP サーバの IP アドレスを指定します。デフォルトのサーバを選択した場合は、これが自動的に入力されます。
- ローカル ファイル名を指定するか、[参照(Browse)] をクリックして該当するファイルにナビゲートします。
- 上記で TFTP サーバを選択した場合、ファイル名を指定します。

[FTP]: FTP サーバ情報を指定します。

- [FTP クレデンシャル情報(FTP Credentials Information)]: FTP オプション ボタンを選択した場合は、FTP ユーザ名、パスワード、およびポートを入力します。
- [ファイルの場所(File is Located on)] ドロップダウン リストから、[ローカル マシン(Local machine)] または [FTP サーバ(FTP server)] を選択します。  
FTP サーバを選択した場合は、[デフォルトサーバ(Default Server)] を選択するか、[サーバ名(Server Name)] ドロップダウン リストから新しいサーバを追加します。
- FTP サーバの IP アドレスを指定します。デフォルトのサーバを選択した場合は、これが自動的に入力されます。

- ローカル ファイル名を指定するか、または [参照 (Browse)] をクリックして該当するファイルにナビゲートします。
- 上記で FTP サーバを選択した場合は、ファイル名を指定します。

ステップ 4 [保存 (Save)] をクリックします。

## ソフトウェア ダウンロード タスクの変更

### はじめる前に

少なくとも 1 つのソフトウェア ダウンロード タスクが存在している必要があります(「[ソフトウェア ダウンロード タスクの追加](#)」を参照)。

ソフトウェア ダウンロード タスクを変更するには:

- 
- ステップ 1 [設定 (Configure)] > [スケジュール済み設定タスク (Scheduled Configuration Task)] を選択します。
- ステップ 2 左側のサイドバー メニューから、[ソフトウェア ダウンロード (Download Software)] を選択します。
- ステップ 3 [タスク名 (Task Name)] リンクをクリックして [ソフトウェア ダウンロード タスク (Download Software Task)] ページを開き、変更を行ってから [保存 (Save)] をクリックします。
- ステータスが [有効 (Enabled)] になっているタスクの [ダウンロード タイプ (Download Type)] ([ダウンロード (Download)]/[事前ダウンロード (Pre-download)]) または [サーバ タイプ (Server Type)] ([FTP]/[TFTP]) を変更すると、タスクのステータスが [無効 (Disabled)] になり、タスクと既存のコントローラとの関連付けがすべて解除されます。
- 

## ソフトウェア ダウンロード タスク用のコントローラの選択

このページには、スケジュール設定されたイメージ ダウンロード または 事前ダウンロード タスクで選択できる、サポートされているすべてのコントローラの一覧が表示されます。

スケジュール済みイメージ ダウンロード 用のコントローラを選択するには:

- 
- ステップ 1 [設定 (Configure)] > [スケジュール済み設定タスク (Scheduled Configuration Task)] を選択します。
- ステップ 2 左側のサイドバー メニューから、[ソフトウェア ダウンロード (Download Software)] を選択します。
- ステップ 3 [コントローラ (Controller)] をクリックして [ソフトウェア ダウンロード タスク (Download Software Task)] 詳細ページを開き、[コントローラの選択 (Select Controller)] をクリックしてコントローラ リストを表示します。



(注) タスクで事前ダウンロード オプションを選択した場合、ソフトウェア リリース 7.0.x.x 以降のコントローラのみが表示されます。

[コントローラを選択 (Select Controller)] ページにアクセスする別の方法として、[設定 (Configure)] > [スケジュール済み設定タスク (Scheduled Configuration Task)] > [ソフトウェアダウンロード (Download Software)] の順に選択し、ステータスが [有効 (Enabled)]、[無効 (Disabled)]、または [期限切れ (Expired)] になっているダウンロードタスクの [コントローラを選択 (Select Controller)] 列のハイパーリンクをクリックすることもできます。

[到達可能性ステータス (Reachability Status)] が [到達不能 (Unreachable)] であるコントローラには、ソフトウェアをダウンロードできません。

**ステップ 4** 必要な変更を行い、[保存 (Save)] をクリックします。

---